

所沢市立教育センター「所報」

# いっしょだ。

授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう

所沢市の教育の理念  
みんなが持っている心の「強さ」を  
振り起こして大きく育てます  
心を大きくまじり  
未来を拓く知恵  
ふるさと所沢を愛する心



## 学び創造アクティブプラン 研究校支援研修 其の2

### ＜わかる授業づくり研修会＞

日時：1月12日（金） 会場：美原中学校

美原中学校では8教科等の授業公開が行われました。考えを深める学習課題の設定や、生徒が「考えあう」効果的な授業の在り方等について、研究成果を発表しました。その後、国立教育政策研究所総括研究官山森光陽先生から御講演をいただき、考えを深める授業の必要性や、「考えあう授業」と「わかる授業」を両立させる「複線型指導過程（わたり）」の適用について御指導いただきました。



### ＜自己肯定感を高める授業・学級づくり研修会＞

日時：1月25日（木） 会場：中央小学校

中央小学校では、全学級の授業公開が行われました。児童の自己肯定感を高める活動として、「伝え合う活動」「勇気づけの言葉」等を取り入れた道徳の授業を発表しました。その後、文教大学教授 会沢信彦先生から、教師力を高める教育相談について御講演いただきました。教師の「伝える力」「まとめる力」「ケアする力」「つなが（げ）る力」の重要性について御指導いただきました。



### ＜ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくり研修会＞

日時：1月31日（水） 会場：所沢中学校

所沢中学校では、授業の構造化について研究し、「授業前半に山場を設定する」「めあてを焦点化する」「視覚化や共有化等を工夫する」ということを取り入れた授業を全学年で公開しました。その後、明星大学教授 小貫悟先生から御講演をいただき、ユニバーサルデザインの本来の意義と教育への効果、そして**全ての生徒が「できる」という実感をもつ授業の在り方**等について御指導いただきました。



## 2 年次教員研修閉講式

1月17日（水）教育センターにおいて2年次教員研修閉講式を行いました。今年度、2年目の教員53名が、共通テーマ「児童生徒が生き生きと活動する学級経営」の実現に向けて、一人一人が自己課題を決め、担当指導主事のマンツーマンの指導を受けながら、研修に取り組んできました。閉講式では一人一人の1年間の研修の成果と課題について少人数のグループで発表し合い、さらに基本テーマに立ち返って、グループで協議を行いました。互いの発表を聞き合い、これからの実践に役立てていきたいという言葉が聞かれました。



#### 《参加者感想》

- ・1年間、自己課題を意識して研修しました。3年次に向けて、自分の力になる研修を終えることができました。
- ・同期で互いの実践を聞き合い、共感する部分や参考になる部分がたくさんありました。
- ・これからは、後輩に言葉できちんと伝え、姿で魅せられる教員になりたいです。

## 研修員実践報告会

1月25日（木）教育センターにおいて研修員実践報告会を行いました。他市町村から所沢市に異動して2校目の教員36名が、共通テーマ「目標・手立て・評価を明確にした授業づくり」の実現に向けて、一人一人の自己課題を決め、担当指導主事のマンツーマンの指導を受けながら、研修に取り組みました。実践報告会では、各自が作成したプレゼン資料等を活用し、研修内容やその成果、課題について発表し合いました。大変充実した報告会となり、参観した校長先生からも高い評価をいただきました。



#### 《参加者感想》

- ・研修を通して、自分の未熟さを痛感しました。
- ・同じ立場の先生方と報告し合い、やる気が出ました。市内の先生方と交流をもてたのがよかったです。
- ・異動1年目は、新しい職場に慣れることで精一杯で始めは不安でしたが、今となればこのタイミングで研修の機会を与えられたことはとても良かったと感じています。



## 2月17日(土)の研究員等研究発表会にぜひ御参加を!

教育センターの研究員による研究発表会及び学び創造アクティブプラン研究委託校研究発表会が行われます。昨年度は、市内外から200名近い参加がありました。今年度も、下の表にある各研究部による研究成果の発表が行われます。講演会も予定されていますので、多くの皆様の参加をお待ちしております!

昨年度の発表会、講演会の様子です。



	＜研究部＞		指 導 者	
専門研究部	＜国 語＞	学習院大学	教授	岩崎 淳 先生
	＜社 会＞	※女子栄養大学短期大学部	教授	松尾 鉄城 先生
	＜算数・数学＞	※東京学芸大学	教授	中村 光一 先生
	＜道 徳＞	帝京大学大学院	教授	赤堀 博行 先生
	＜特別活動＞	学習院大学	教授	長沼 豊 先生
授業実践研究部	＜算数・数学＞	＜図画工作＞	＜小中学校道徳＞	
教育相談研究部	＜教育相談＞	東京学芸大学	教授	小笠原 恵 先生
委託研究部	これからのコンピュータネットワーク調査活用研究協議会 ※十文字学園女子大学 教授 安達 一寿 先生			
事務研究部	＜学校事務＞			
学び創造アクティブプラン学力向上研究委託校 研究発表会 9:30～10:30				

※印の指導者は、当日御指導いただきます。

\* 時程等の詳細は過日配付いたしましたリーフレットで御確認ください。

\* 参加のお申し込みは、教育センターホームページからお願いいたします。

11:05～ 教育講演会 講師 十文字学園女子大学 教授 富山哲也 先生  
演題 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

## Yes? No? 新学習指導要領実施に向けて (外国語教育)



来年度からの移行期に向けて、小学校外国語教育について、国から示されてきた情報が大方揃ってまいりました。時数や、取り扱う教材も明らかになり、学校の先生方の授業や研修を支える環境も整いつつあります。YouTube を使って研修動画を視聴したり、専用サイトから教材をダウンロードしたりすることができ、4月以降の移行期に備えることができます。今後は、新教材“**We Can!**”が小学校高学年用に、“**Let's Try!**”が中学年用に配布されます。さらに、近日中に、新教材を授業で活用するためのデジタル教材が各学校に届く予定です。

そして、各時間の指導事例も公開されますので、各学校の実態に応じて活用していただけます。

移行期間は、部分的に前学年の教材を使用するなど、学年間を行ったり来たりするケースがあります。児童に配布される新教材は、該当学年のもののみになります。その他の学年の教材は、各学校でコピーを配布するなどの工夫が必要になります。前述のダウンロード専用サイトは、3月末日までの期間限定です。必要なものは、年度内に必ずダウンロードしてください。

\*ダウンロード専用サイト内にある「デジタル教材」は、容量が大きく、現在ダウンロードができません。追って御連絡いたします。

YouTube 5年生
教師用

Small Talk 5年生 Unit 5

Yes, that's right. It's a racket. It's a ball.

This is my badminton racket.

I can play badminton very well. (??)

Can you play badminton well? Do you love badminton. It's very fun.

I'm a good badminton player.

I can play badminton very well.

banana violin

**Small Talk**  
発音トレーニング  
(9～10月)